

研修名	「市内小中学校養護教諭研修会」
講師	田中真介氏（京都大学准教授）
実施日時	平成22年7月26日（月） 14：00～14：30
参加者	38人
講座内容	<p>演題 『思春期の発達と健康教育～14歳、心の中に秘密の小箱～』</p> <p>【第1部】発達を学ぶ意義</p> <p>【第2部】幼児期・児童期・思春期の発達</p> <p>【第3部】発達をとらえた健康教育</p>
参加者の感想・質問など	<p>○養護教諭対象の研修会を開いてくださりありがとうございます。感謝します。子どもを見るとき視点やポイントを改めて意識することができました。“発達段階を踏まえて”ということをよく言いますが、なかなか立ち返れていない現状にも気づきました。</p> <p>○すばらしい研修会をありがとうございました。学生の時、児童心理学で学んだことを思い出しながらの今日の研修でした。発達心理学を具体的に学習する機会が少なかったように思います。今日の研修は大変参考になりました。講師の先生の著書も参考にしたいと思っています。</p> <p>○人間の微妙な発達の段階をととてもよく理解することができました。知識と運動機能の発達にはバランスがとても大事なのだと思いました。</p> <p>○子どもの発した言葉や行動に隠されたメッセージをしっかり受け止めていきたいと思いました。そのためにも、発達について自分自身の学びを深めていきたいです。</p> <p>○小中学生の発達について、もう少し詳しくお話を聞きたかったです。</p> <p>○発達障害の子に対しての保健室の関わり方や、アドバイスなどもあるとよいと思いました。</p>

